

2021 年度「事業所向け」・「保護者向け」による自己評価に対する検討結果
(事業所名：ボワ・コンサール【児童発達支援】)

◎環境・体制整備

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がされているか。	4	3	2	0	・多目的トイレや手すりについては不整備。多目的トイレなどを必要とする児童はいない。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化が適切になされているか。	3	0	0	0	

・認識のずれ

- ・バリアフリー化への配慮を広域的（社会的）に捉えるか、利用児童を対象とした環境障壁と捉えるかによって、回答が異なる。
- ・コンサールは基本的に身体障がいに伴わない知的障がいの児童を対象としているため、現在利用している児童にとっての環境的な障壁はないが、一般的なバリアフリー化への配慮については十分ではない。
- ・送迎実施をしているため、保護者が直接事業所を訪れる機会が少なく、環境について直接目にする機会が少ないのではないかな。

・改善目標・工夫している点

- ・階段には高低2パターンの手すりが設置されている。階段昇降時は職員が近くで見守り、介助できる体制を整えている。
- ・トイレについても大小、個室、立便器などいくつかの種類のトイレが設置されている。児童の様子や状況に合わせ、どのトイレを使用することが望ましいか考えた対応を継続する。
- ・見学など広く受け入れ、活動中の様子を直接見られる機会を提供する。
- ・基本的には対象としている児童にとって、過ごしやすい環境（バリアのない環境）を整えていく。
- ・環境や動き等を注意深く観察し、過ごしにくさや危険を感じるところを定期的に確認し、改善についての検討を行う。

◎適切な支援の提供

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	2	1	4	2	・公園での関り程度。交流を目的とした活動設定は行っていない。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか。	2	1	0	0	

・認識のずれ

- ・保護者と職員間での認識のズレはないと思われる。「いいえ」「無回答」という回答が多いが、現在の契約児童は普段、幼稚園（保育園）に通園している児童が多く、集団で経験できないことを求められている傾向が強い。

・改善目標

- ・公園などの社会資源を活用し、積極的に外に出ている。公園にいる地域の児童との自然なコミュニケーションについては、適切に行える支援している。（挨拶や遊びへ参加の仕方、ルールがある場合にはルールの説明など）
- ・引き続き取り組んでいく。

◎保護者への説明責任

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）の支援を行っているか。	4	2	1	2	・専門的な知識を持つ職員がいないため実施していない。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	ご意見
11	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）が行われているか。	1	2	0	0	

・認識のずれ

- ・保護者と職員間での認識のズレはないと思われる。家族支援プログラムを仕組みとしての導入はしてはいないが、個別の相談などにはできるだけ丁寧に応じるようにしているため「どちらともいえない」「いいえ」の回答が多かったものと思われる。

・改善目標・工夫している点

- ・個別の相談にいつでも応じていることを広く伝え、相談しやすい環境を整える。児童の様子や成長を丁寧にみながら得て不得手を把握し、相談に的確に応えられるようにしていく。

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
34	保護者会の活動を支援したり保護者会等の開催により、保護者同士の連携を支援しているか。	4	4	0	1	・今年はコロナの影響で実施できていない。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答	ご意見
14	保護者会の活動支援や保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか。	0	2	1	0	・コロナ禍のため実施は難しいと考える。

・認識のずれ

- ・保護者が交流できる機会の設定はしているが、今年度はコロナ対策として実施ができなかったということで、大きな認識のズレはみられない。
- ・希望参加としているため、実施の内容などについて知らない方がいることも考えられる。

・改善目標・工夫している点

- ・開催についてのお知らせを丁寧に行い、積極的に参加を促していく。
- ・引き続き、年間計画で保護者懇談会や事業所見学会、保護者会の設定をする。
- ・実施した様子や内容についても HP やお便り等で伝えていく。

◎非常時等の対応

【事業所向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	9	0	0	1	・年2回、一週間を通して実施。

【保護者向け】

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	ご意見
20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	4	0	1	0	・不明

・認識のずれ

- ・実施については連絡帳への記入やホームページのニュース欄に写真を添付し掲載しているが、見ないことも考えられる。
- ・児童発達の利用は固定ではないので、実施日に利用をしなかったことも考えられる。

・改善目標・工夫している点

- ・来年度以降についても避難訓練については年間計画にて計画、実施、周知していく。
- ・引き続き、実施後には連絡帳、または HP を通して実施の様子について伝えていく。